

事業カルテ (3年度決算)

ごみ対策課

04-02-01-408

廃棄物減量等推進審議会経費

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、多摩市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例				
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	人・自然・地球 みんなで環境を大切にするまち					
	政策	F1	地球と人にやさしい持続可能なまちづくり				
	施策	3	資源循環社会の構築				
	関連する施策	-	-	-	-	-	
関連する個別計画	多摩市みどり環境基本計画、多摩市一般廃棄物処理基本計画						
関連する報告書など	多摩市の環境(多摩市みどり環境基本計画年次報告書)・清掃事業実績						
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	「多摩市一般廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例」第7条の規定に基づき、一般廃棄物の減量及び再利用の促進等に関する事項の確認や審議をおこなうため、市長の附属機関として設置している。						

◇令和3年度の事業の実施内容

	事業開始の時期	平成13年度以前
事業の目的、 令和3年度の目標	「多摩市一般廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例」第7条の規定に基づき、一般廃棄物の減量及び再利用の促進等に関する事項の確認や審議をおこなうため、市長の附属機関として設置する。令和3年度は、令和5年度に予定する全面改定に向けた準備のため、4回の審議会を開催する。	
予算の執行方法	審議会委員に対する報酬等の支払い及び審議会速記業務委託料の執行。	
事業の成果	「多摩市一般廃棄物処理基本計画(平成25年度～平成34年度)」改定に基づく後期3年目の取組の評価を受けた。また計画における目標値(最終10%削減、8年目は8%削減)を上回る結果(12.4%削減)となり、本計画の成果が見えている。	

◇事業にかかる費用

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
決算額(単位:千円)	688千円	330千円	487千円	333千円	657千円	
事業にかかる実コスト	9,501千円	8,731千円	6,495千円	6,193千円	6,455千円	
内訳	直接経費					
	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	都支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	その他特定財源	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	一般財源	688千円	330千円	487千円	333千円	657千円
間接経費						
職員人件費	8,813千円	8,401千円	6,008千円	5,860千円	5,798千円	
《従事人員数》	1.00人	1.00人	0.70人	0.70人	0.70人	
その他の人件費	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		令和2年度	令和3年度	令和4年度
活動指標 (アウトプット)	審議会回数	目標	2回	4回	6回
		結果	2回	4回	—
成果指標 (アウトカム)	多摩市の一般廃棄物の減量及び再利用の促進等に関する事項の審議を行う。	目標	2回の審議	4回の審議	6回の審議
		結果	2回の審議	4回の審議	—

特記事項

—

◇自己点検

の成果 推移 指標	今後の見通し		方今 向後 性の	今後の課題や方向性に関するコメント
	量的	財一 源般		
B	B	B	イ	「多摩市一般廃棄物処理基本計画(平成25年度～平成34年度)」において、10年間で10%のごみ削減を計画しており、着実な減量目標を達成している。今後、令和5年度に全面改訂する同計画について、市長の諮問に応じた答申作成のため審議し、新たな廃棄物減量等の目標を定め、ごみ減量及び再利用の促進施策を提案する。

<廃棄物減量等推進審議会経費>

◇ 執行状況及び成果等

1 廃棄物減量等推進審議会実績

報酬額 計

461,000 円

開催回数	委員数	委員の構成
4回	12人	学識経験者 2人 市内事業所代表0人 清掃業関係 2人 市民団体代表 6人 公募市民 1人 職による者 1人(行政関係者1人)

審 議 内 容		
回数	開催日	主な検討内容
第1回	令和3年5月24日	①審議事項 ・審議会へ諮問 ・委員提案について ②報告事項 ・令和2年度ごみ減量、資源化の状況について(速報値) ・多摩市一般廃棄物処理基本計画策定スケジュールについて
第2回	令和3年8月23日	①審議事項 ・委員提案について
第3回	令和3年11月25日	①審議事項 ・ごみ減量、資源化の状況の推移について ・基本計画目標項目について ②報告事項 ・多摩市プラスチック削減方針案について
第4回	令和4年2月21日	①報告事項 ・多摩市プラスチック削減方針案について ②審議事項 ・多摩市一般廃棄物処理基本計画目標項目について ・排出抑制計画「目標」及び施策の展開について ・多摩市一般廃棄物処理基本計画構成について

2 多摩市廃棄物減量等推進審議会速記業務委託料実績

委託時間単価	総委託時間数	決算額(税込)
23,100円	計 8.5 時間	196,350円

事業カルテ (3年度決算)

ごみ対策課

04-02-02-409

塵芥収集事業

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、多摩市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	人・自然・地球 みんなで環境を大切にするまち				
	政策	F1	地球と人にやさしい持続可能なまちづくり			
	施策	3	資源循環社会の構築			
	関連する施策	-	-	-	-	-
関連する個別計画	多摩市みどり環境基本計画、多摩市一般廃棄物処理基本計画					
関連する報告書など	多摩市の環境(多摩市みどり環境基本計画年次報告書)・清掃事業実績					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	昭和40年11月に、多摩町全域が特別清掃地域に指定されたことに伴い、昭和41年4月に多摩町清掃条例を施行し、業者委託によるごみ収集を開始した。平成12年10月にダストボックス収集から戸別袋収集に変更し、平成20年4月から有料指定袋による家庭系ごみの収集及びプラスチックの資源化に伴う分別収集の見直し、それ以降ごみ処理総量は年々減少している。また、平成25年度より資源として「小型家電・金属類」の収集を開始した。					

◇令和3年度の事業の実施内容

事業開始の時期 平成13年度以前

事業の目的、 令和3年度の目標	廃掃法に掲げられた「生活環境を清潔にすることにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ること」を目的に、多摩市内の生活・衛生環境向上のため、ごみ収集の実務を行っている。地球温暖化防止、二ツ塚最終処分場の更なる有効活用を図るため、有料指定袋による家庭ごみの収集及びプラスチック資源化実施により、効率的な収集を目指すとともに、適正な排出について個人や小規模排出事業者への排出指導を行いごみ減量、資源化の向上に努める。
予算の執行方法	予算による計画と予算執行時の現状を鑑み、見直しを常に行い適正な執行をする。安定的な衛生環境の構築のため、債務負担行為による複数年契約の塵芥収集運搬委託及び一般廃棄物指定収集袋等総合管理業務委託を機軸に予算の適正な執行を行った。
事業の成果	快適で衛生的な市民生活を維持するために、ごみ分別や排出時間の徹底と、ごみの資源化、ごみ減量化やリサイクルを進め、循環型社会の形成に取り組んだ。また、令和元年度からごみ排出状況の確認等について委託化を行い、ごみ集積所の適正管理等の排出指導を効果的に行った。

◇事業にかかる費用

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
決算額(単位:千円)	902,897 千円	894,627 千円	913,522 千円	944,789 千円	944,217 千円	
事業にかかる実コスト	959,541 千円	949,949 千円	960,540 千円	987,042 千円	987,565 千円	
内訳	直接経費					
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
	都支出金	195,398 千円	143,952 千円	117,858 千円	129,127 千円	137,821 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	209,719 千円	211,273 千円	220,208 千円	237,149 千円	237,032 千円
	一般財源	497,780 千円	539,402 千円	575,456 千円	578,513 千円	569,364 千円
間接経費						
職員人件費	27,320 千円	26,042 千円	25,747 千円	20,928 千円	24,848 千円	
《従事人員数》	3.10 人	3.10 人	3.00 人	2.50 人	3.00 人	
その他の人件費	29,324 千円	29,280 千円	21,271 千円	21,325 千円	18,500 千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		令和2年度	令和3年度	令和4年度
活動指標 (アウトプット)	ごみ資源が適正収集されることで、快適で衛生的な市民生活を送ることができる。(総ごみ量)	目標	40,513t	40,327t	40,142t
		結果	38,068t	37,293t	—
成果指標 (アウトカム)	ごみ資源が適正収集される人口の割合	目標	100%	100%	100%
		結果	100%	100%	—

特記事項

—

◇自己点検

の成果 推移 指標	今後の見通し	方今後の 向性の	今後の課題や方向性に関するコメント
	量的 的		財一 源般
B	B	B	イ

<塵芥収集事業>

◇ 執行状況及び成果等

1 業務委託別実績

内容		年度		29	30	元	2	3	
塵芥収集運搬業務委託	決算額 (円)			784,110,672	775,350,144	782,529,312	789,708,480	789,708,480	
	燃やせるごみ	年間ごみ量		21,410 t	21,409 t	21,836 t	22,284 t	21,684 t	
		1人1日ごみ量		394 g	394 g	401 g	411 g	402 g	
	燃やせないごみ	年間ごみ量		988 t	888 t	886 t	918 t	844 t	
		1人1日ごみ量		18 g	16 g	16 g	17 g	16 g	
	粗大ごみ	年間ごみ量		772 t	782 t	863 t	1,012 t	990 t	
		1人1日ごみ量		14 g	14 g	16 g	19 g	18 g	
	資源	年間ごみ量		6,466 t	6,411 t	6,288 t	6,810 t	6,505 t	
1人1日ごみ量			119 g	118 g	115 g	126 g	120 g		
粗大ごみ搬出運搬業務委託	決算額 (円)			1,857,816	2,158,596	2,660,766	2,030,930	2,232,010	
	実績	高齢者		1,162 件	1,371 件	1,647 件	1,278 件	1,418 件	
		障がい者		76 件	56 件	104 件	37 件	25 件	
		その他		0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	
		搬出運搬実績合計		1,238 件	1,427 件	1,751 件	1,315 件	1,443 件	
家電リサイクル品運搬業務委託	決算額 (円)			39,225	27,453	17,974	26,708	30,514	
	実績	テレビ		14 台	9 台	8 台	15 台	13 台	
		エアコン		0 台	0 台	0 台	1 台	0 台	
		冷蔵庫		4 台	6 台	3 台	1 台	4 台	
		洗濯機・衣類乾燥機		8 台	0 台	0 台	3 台	2 台	
		運搬実績合計		26 台	15 台	11 台	20 台	19 台	
犬猫等死体処理業務委託	決算額 (円)			4,364,832	4,075,308	4,259,588	3,985,200	3,837,580	
	収集運搬業務			2,786,832	2,689,308	2,777,588	2,653,200	2,644,180	
	処分業務			1,578,000	1,386,000	1,482,000	1,332,000	1,193,400	
	実績	種類別	犬		48 件	58 件	47 件	43 件	40 件
			猫		255 件	202 件	183 件	146 件	116 件
			たぬき		127 件	119 件	183 件	168 件	179 件
			その他		199 件	223 件	216 件	234 件	246 件
		種類別合計		629 件	602 件	629 件	591 件	581 件	
	収集別	現場		294 件	288 件	277 件	269 件	268 件	
		窓口		335 件	314 件	352 件	322 件	313 件	
収集別合計			629 件	602 件	629 件	591 件	581 件		
処理困難物処分等業務委託	決算額 (円)			0	0	0	0	0	
	処理実績	消火器		0 本	0 本	0 本	0 本	0 本	
		がら		0.0m ³	0.0m ³	0.0m ³	0.0m ³	0.0m ³	
粗大ごみ処理手数料収納事務業務委託	決算額 (円)			2,291,760	2,330,424	2,399,676	2,896,960	2,948,440	
	徴収事務受託者 (3月31日現在) (件)			81 件	82 件	84 件	84 件	84 件	
事業系ごみ処理手数料収納事務業務委託	決算額 (円)			869,330	881,119	880,229	860,860	934,164	
	徴収事務受託者 (3月31日現在) (件)			46 件	41 件	40 件	38 件	36 件	
家庭系ごみ処理手数料収納事務業務委託	決算額 (円)			24,699,252	24,625,718	25,563,615	26,216,092	26,285,039	
	徴収事務受託者 (3月31日現在) (件)			140 件	137 件	139 件	140 件	139 件	
多摩市一般廃棄物指定収集袋等製造・管理業務委託 (円)			82,430,664	83,215,380	86,806,052	110,163,094	109,525,752		
多摩清掃工場における処理手数料収納事務委託 (円)			842,400	842,400	850,200	858,000	858,000		

内容		年度			
		元	2	3	
市内ごみ排出状況確認等業務委託	決算額(円)	6,204,694	6,460,265	6,111,182	
	実績	稼働日数	256日	257日	257日
		不法投棄ごみ収集・処理	179件	138件	185件
		警告/注意シール貼	1,186件	1,191件	888件
		家電製品注意シール貼	46件	37件	44件

※平成31年4月1日より業務委託開始

2 塵芥収集運搬業務委託内訳

(円)

内容		年度				
		29	30	元	2	3
可燃ごみ等その1(可燃+不燃+小型家電・金属類)		174,299,040	175,199,760	176,821,980	178,444,200	178,444,200
可燃ごみ等その2(可燃+不燃+小型家電・金属類)		141,401,160	141,912,000	143,226,000	144,540,000	144,540,000
プラスチック等(プラスチック+新聞)		88,535,808	87,557,760	88,368,480	89,179,200	89,179,200
缶・ペットボトル等(缶・ペットボトル+ダンボール)		137,014,416	133,232,688	134,466,324	135,699,960	135,699,960
びん等(びん+古布)		108,697,032	104,976,000	105,948,000	106,920,000	106,920,000
雑誌・雑紙等(雑誌・雑紙+ダンボール)		69,155,856	69,000,336	69,639,228	70,278,120	70,278,120
粗大ごみ等(粗大+古布)		65,007,360	63,471,600	64,059,300	64,647,000	64,647,000
塵芥収集運搬業務委託費合計		784,110,672	775,350,144	782,529,312	789,708,480	789,708,480

30年度の新規契約より収集品目の一部について変更を行った

※30年度より「プラスチック等」の収集品目を【プラスチック+ダンボール】に変更

※30年度より「雑誌・雑紙等」の収集品目を【雑誌・雑紙+新聞】に変更

3 印刷製本費内訳

(円)

内容		年度				
		29	30	元	2	3
注意シール等		575,640	252,720	379,500	277,200	315,700
粗大ごみ受付票		248,400	291,600	286,000	286,000	588,500
納付書兼納入済通知書及び窓空き封筒		64,800	44,928	—	—	—
祭りごみ処理券		—	—	—	—	—
その他		99,144	187,380	194,700	592,900	362,340
印刷製本費合計		987,984	776,628	860,200	1,156,100	1,266,540

4 統一美化キャンペーン(ごみゼロデー)と多摩市市民清掃デーの実績

内容		年度					
		29	30	元	2	3	
統一美化キャンペーン	実施期間	5月13日 ～6月4日	5月12日 ～6月3日	5月11日 ～6月2日	中止	5月8日 ～5月30日	
	参加団体	91	97	91	—	38	
	参加人数(人)	11,073	12,434	11,328	—	4,325	
多摩市市民清掃デー	実施期間	11月1日 ～30日	11月1日 ～30日	11月1日 ～30日	11月1日 ～30日	11月1日 ～30日	
	地域清掃	参加団体	142	147	137	78	99
	参加人数(人)	15,950	15,520	15,620	9,250	11,304	

※令和2年度統一美化キャンペーン：新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

※令和2年度多摩市市民清掃デー：新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から希望団体のみ実施

5 手数料

内容		年度					
		29	30	元	2	3	
一般廃棄物 処理業許可 申請手数料	決算額 (円)	210,000	0	200,000	0	200,000	
	申請件数 (@10,000円)	21 件	0 件	20 件	0 件	20 件	
	業者数 (3月31日現在)	22事業者	21事業者	21事業者	20事業者	20事業者	
犬猫等死体 処理手数料	決算額 (円)	660,000	735,000	630,000	500,000	590,000	
	件数 (@5,000円)	132 件	147 件	126 件	100 件	118 件	
粗大ごみ処 理手数料 (点)	決算額 (円)	28,202,000	29,416,000	31,212,000	36,150,600	35,314,000	
	品 目 別 収 集 量	家電製品	2,161 点	2,384 点	2,754 点	3,612 点	3,685 点
		冷房暖房器具	2,269 点	2,385 点	2,546 点	3,226 点	3,294 点
		家具類	16,194 点	16,429 点	17,675 点	22,169 点	21,810 点
		寝具類	12,676 点	11,809 点	12,102 点	15,103 点	14,189 点
		建具	775 点	846 点	883 点	1,238 点	1,118 点
		趣味用品等	4,523 点	4,770 点	4,774 点	5,996 点	5,181 点
		子供用品	1,090 点	1,132 点	1,198 点	1,512 点	1,225 点
		その他	28,317 点	28,778 点	31,455 点	38,940 点	37,487 点
		無料	662 点	577 点	431 点	611 点	767 点
品目別収集量合計	68,667 点	69,110 点	73,818 点	92,407 点	88,756 点		
直接持込量 (点)	32,547 点	30,950 点	39,491 点	43,507 点	39,586 点		
事業系ごみ処理手数料(円)		15,531,840	14,651,180	15,690,100	15,216,930	15,437,540	
家庭系ごみ処理手数料(円)		263,668,985	265,953,186	276,200,955	281,792,357	282,034,911	
ごみ処理手数料(円)		279,314,000	279,682,200	274,216,650	229,453,600	237,930,650	

6 その他の実績

内容		年度				
		29	30	元	2	3
有害性ごみ回収実績	乾電池 (kg)	33,540	34,470	41,753	43,337	42,457
	蛍光管 (kg)	10,370	9,760	11,366	10,549	9,075
最終処分実 績	焼却残灰(エコメント化量)	3,449 t	3,336 t	3,296 t	3,237 t	2,804 t
	不燃残渣 (埋立容量)	0m ³	0m ³	0m ³	0m ³	0m ³

※ 不燃残渣 (埋立量) については、清掃工場において不燃残渣から金属等を再度取り出しエコセメントの原料として全量を資源化することにより、平成27年度から不燃残渣 (埋立量) は0となった。

7 多摩清掃工場への廃棄物の搬入量、残渣等発生量、及び減容量化率

内容		年度				
		29	30	元	2	3
清掃工場への廃棄物の搬入量 (ごみ量)		31,450 t	31,389 t	31,738 t	31,063 t	30,617 t
焼却残灰(エコメント化量)		3,449 t	3,336 t	3,296 t	3,237 t	2,804 t
不燃残渣 (埋立量)		0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
清掃工場からの残渣等発生量		3,449 t	3,336 t	3,296 t	3,237 t	2,804 t
多摩清掃工場での減容量化率		11.0%	10.6%	10.4%	10.4%	9.2%

※多摩清掃工場では、焼却等により廃棄物の減容量化を行っているが、年度毎のごみ質、焼却等処理期間、運搬日程などにより減容量化率に増減がある。

04-02-02-410	一部事務組合負担金
--------------	-----------

※ 事業カルテ作成対象外事業のため、事業カルテ及び診断書の作成は省略しています。
事業の概要については事業別歳出決算額一覧表をご覧ください。

◇ 執行状況及び成果等

東京たま広域資源循環組合負担金

(円)

年度	管理費	事業費	計
29	14,188,000	384,808,000	398,996,000
30	23,699,000	374,884,000	398,583,000
元	14,237,000	375,244,000	389,481,000
2	14,632,000	331,357,000	345,989,000
3	17,140,000	288,347,000	305,487,000

多摩ニュータウン環境組合負担金

(円)

年度	管理費
29	662,052,000
30	644,367,000
元	636,101,000
2	640,311,000
3	640,228,000

事業カルテ (3年度決算)

ごみ対策課

04-02-02-412

ごみ減量化推進事業

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 多摩市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例				
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	人・自然・地球 みんなで環境を大切にすまち					
	政策	F1	地球と人にやさしい持続可能なまちづくり				
	施策	3	資源循環社会の構築				
	関連する施策	—	—	—	—	—	
関連する個別計画	多摩市みどり環境基本計画 多摩市一般廃棄物処理基本計画						
関連する報告書など	多摩市の環境(多摩市みどり環境基本計画年次報告書)・清掃事業実績						
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	平成6年度にごみ減量啓発事業を重点事業とし、「ごみ減量化推進事業」として開始した。事業予算の大半を占める資源集団回収補助金は、昭和56年4月に開始以降、回収量・実施団体数の増加に努める一方、補助金単価の見直しも適時実施している。平成25年度から新たな一般廃棄物処理基本計画をスタートさせ、令和4年度末までに市民一人当たりのごみ排出量を10%削減(23年度実績比)することを「ごみ減量目標」のひとつとして掲げている。						

◇令和3年度の事業の実施内容

事業開始の時期 平成13年度以前

事業の目的、 令和3年度の目標	事業の目的は、ごみ減量の推進である。令和3年度の「ごみ減量目標」は、家庭系ごみ量と事業系ごみ量を合わせたごみ排出量を23年度実績と比較して9%減量することである。
予算の執行方法	目標達成に向けて着実な減量と資源化を進めるため、以下の周知・啓発事業等を展開する。 1資源化推進(①資源集団回収補助金・業者助成金)、2市民協働推進(①廃棄物減量等推進員謝礼 ②転入者ごみ分別説明業務委託)、3啓発事業(①啓発情報紙作成②啓発情報紙配布業務委託③ごみ分別アプリ運用支援業務委託)、4生ごみ対策(①生ごみ処理機器購入費補助金②ごみ減量等講習会謝礼)
事業の成果	令和3年度は、生ごみ処理機器を普及促進し、生ごみ処理機器等の新規、継続利用を根づかせるためダンボールコンポストモニター募集事業を行い市民の積極的な参加があった。食品ロス削減のため「多摩市食べきり協力店」登録事業者を募集し22事業者の登録があった。ペットボトル等の資源物の正しい排出などもチラシを作成し減量推進員を通じて排出の啓発を行った。 (多摩市一般廃棄物処理基本計画に定めるごみ減量目標に対する実績) ・ごみ排出量(可燃・不燃・粗大・有害性)は平成23年度比13.3%減少(目標は9%減) ・資源化率は34.0%(目標は40%) ・焼却残渣埋立量は0t(目標は「ゼロに近づける」)

◇事業にかかる費用

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
決算額(単位:千円)	54,215 千円	51,567 千円	50,618 千円	46,431 千円	45,782 千円	
事業にかかる実コスト	95,410 千円	91,061 千円	91,361 千円	90,349 千円	89,304 千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	都支出金	0 千円	0 千円	0 千円	153 千円	118 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	296 千円	0 千円	0 千円	159 千円	226 千円
	一般財源	53,919 千円	51,567 千円	50,618 千円	46,119 千円	45,438 千円
	間接経費					
職員人件費	35,252 千円	33,602 千円	34,330 千円	41,855 千円	41,413 千円	
《従事人員数》	4.00 人	4.00 人	4.00 人	5.00 人	5.00 人	
その他の人件費	5,943 千円	5,892 千円	6,413 千円	2,063 千円	2,109 千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		令和2年度	令和3年度	令和4年度
活動指標 (アウトプット)	市民1人1日あたりのごみ量	目標	601.7g	595.2g	588.7g
		結果	572.7g	567.1g	—
成果指標 (アウトカム)	市民1人1日あたりのごみ量の平成23年度と比較しての減量率	目標	-8.0%	-9.0%	-10.0%
		結果	-12.4%	-13.3%	—

特記事項

—

◇自己点検

の 成 果 指 標 の 推 移	今後の見通し		方 今 向 後 の 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント	
	量 的	財 源 般		食品ロス対策を含め家庭系ごみの資源分別等のきめ細かな啓発、紙ごみの資源分別の啓発、事業系ごみの排出指導の徹底、また、廃プラスチックごみの発生抑制などを、廃棄物減量等推進員を中心とした地域住民との連携により取り組んでいく。	
A	B	B	イ		

<ごみ減量化推進事業>

◇ 執行状況及び成果等

1 資源集団回収事業

(1) 資源集団回収 実施団体回収状況 (kg)

		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
回収品目	新聞	1,780,233	1,632,690	1,457,475	1,195,506	1,183,140
	雑誌	1,195,792	1,170,390	1,163,542	1,075,301	993,093
	ダンボール	563,890	572,747	585,256	659,169	653,334
	紙パック	20,668	19,872	20,957	22,274	21,531
	古せんい	223,153	218,117	231,131	117,895	94,694
	アルミ缶	80,596	83,093	83,327	83,879	83,572
	スチール缶	16,263	15,883	13,778	12,569	10,673
	びん	214	281	0	0	0
	ペットボトル	18,046	19,559	8,565	1,610	1,690
合計 (kg)	3,898,855	3,732,632	3,564,031	3,168,203	3,041,727	
補助単価 (円)	8 円/kg	8 円/kg	8 円/kg	8 円/kg	8 円/kg	
補助金額 (円)	31,143,720	29,853,056	28,502,568	25,345,624	24,333,816	
登録団体	234 団体	233 団体	232 団体	229 団体	227 団体	

(2) 資源集団回収 回収業者助成状況 (kg)

		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
回収品目	新聞	1,780,233	1,632,690	1,457,475	1,195,506	1,183,140
	雑誌	1,195,792	1,170,390	1,163,542	1,075,301	993,093
	ダンボール	563,890	572,747	585,256	659,169	653,334
	紙パック	20,668	19,872	20,957	22,274	21,531
	古せんい	223,153	218,117	231,131	117,895	94,694
	スチール缶	16,263	15,883	13,778	12,569	10,673
	びん	214	281	0	0	0
合計 (kg)	3,800,213	3,629,980	3,472,139	3,082,714	2,956,465	
助成単価 (円)	2 円/kg	2 円/kg	2 円/kg	2 円/kg	2 円/kg	
助成金額 (円)	1,643,505	6,761,660	6,528,558	6,003,058	5,759,390	
登録 (申請) 業者	12 (10) 業者	11 (10) 業者	11 (10) 業者	11 (10) 業者	11 (10) 業者	

2 生ごみ処理機器購入費補助事業

単位：円

	平成29年度		平成30年度	
	基(個)数	補助金額	基(個)数	補助金額
一部埋設型	0	0	7	20,500
非電動型	4	7,800	6	11,400
ダンボールコンポスト	26	29,400	17	17,600
消耗品	83	31,600	60	22,200
合計	113	68,800	90	71,700

	令和元年度		令和2年度	
	基(個)数	補助金額	基(個)数	補助金額
一部埋設型	0	0	5	11,200
非電動型	6	11,300	10	19,300
ダンボールコンポスト	48	52,100	79	95,500
消耗品	61	21,100	81	33,900
合計	115	84,500	175	159,900

	令和3年度	
	基(個)数	補助金額
一部埋設型	9	27,200
非電動型	18	41,000
ダンボールコンポスト	71	84,100
消耗品	101	47,000
合計	199	199,300

※28年度以降、あっせんの廃止・消耗品の補助を開始

ダンボールコンポストの補助基数変更

※令和元年度より、交付対象者が団体の場合の、補助限度基数及び補助限度額を新たに設定

3 廃棄物減量等推進員関係事業

設置目的	ごみの減量及び適正な処理等のため、市の施策への協力や地域住民への啓発活動等おこなう。	
委嘱者数	200 人	
支払件数	164 件	
報償費	1,968,000 円	
主な活動	4 月	推進員選出準備・推薦引継ぎ等
	5 月	ごみゼロ(530)デー駅頭キャンペーンへの参加 中止
	6 月	全体会議 中止
	7 月	(地域での減量啓発活動等)
	8 月	(地域での減量啓発活動等)
	9 月	清掃施設見学会(多摩清掃工場・二ツ塚廃棄物広域処分場)
	10 月	(地域での減量啓発活動等)
	11 月	研修会「認知症サポーター養成講座」
	12 月	ブロック会議
	1 月	(地域での減量啓発活動等)
	2 月	研修会「食品ロス削減」中止
	3 月	(地域での減量啓発活動等)

4 ごみ減量啓発紙「ACTA」作成業務委託実績

単位:円

年度	No	発行部数	主な内容	作成委託料
29	61	-	「食品ロス」の削減にむけて～合言葉は“もったいない” (たま広報折込記事)	2,733,480
	62	90,000	多摩市ごみ分別アプリ配信中!「ごみ・資源収集カレンダー」との合冊	
30	63	-	エコプラザ多摩に搬入される資源～分別のルールを再確認しましょう～・・・たま広報折込み記事	2,361,960
	64	90,000	多摩市ごみ分別アプリ「さんあーる多摩市版」「ごみ・資源収集カレンダー」との合冊	
元	65	-	プラスチックごみのおはなし～身近な取り組みからはじめましょう～(たま広報折込記事)	3,659,040
	66	90,000	多摩市ごみ分別アプリ「さんあーる多摩市版」、「家庭ごみ組成分析結果」と「ごみ資源収集カレンダー」との合冊 ページ数を増やし、内容の充実をさせた。	
2	67	-	レジ袋有料化スタート～今こそプラスチックを使い捨てない生活へ～(たま広報折込記事)	3,861,000
	68	90,000	「ごみ・資源分別フローチャート」、「家庭ごみ組成分析結果」、「ペットボトル削減啓発」、「ごみ資源収集カレンダー」との合冊 前年度よりページ数を増やし、内容の充実をさせた。	
3	69	-	食品ロス削減と持続可能な社会を目指して(たま広報折込記事)	3,757,050
	70	90,000	「ごみ・資源分別フローチャート」、「家庭ごみ組成分析結果」、「ごみ分別アプリさんあーる」、「食品ロス対策」、「生ごみ減量」、「多摩市生ごみ処理機器等の補助金制度」、「多摩市エコショップ認定制度」、「資源集団回収補助金」、「プラスチックごみ削減啓発」、「店頭回収のご協力」、「市からのお願い」、「ごみ資源収集カレンダー」との合冊 前年度よりページ数を増やし、内容の充実をさせた。	

事業カルテ (3年度決算)

資源化センター

04-02-02-413

資源化センター管理運営事業

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、多摩市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	人・自然・地球 みんなで環境を大切にするまち				
	政策	F1	地球と人にやさしい持続可能なまちづくり			
	施策	3	資源循環社会の構築			
	関連する施策	-	-	-	-	-
関連する個別計画	多摩市みどりと環境基本計画、多摩市一般廃棄物処理基本計画					
関連する報告書など	多摩市の環境(多摩市みどりと環境基本計画年次報告書)・清掃事業実績					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	資源化センターは、容器包装リサイクル法等に基づく中間処理施設として、平成11年10月1日にオープンした。平成19年度にプラスチック処理施設の新設及び古紙処理機器の能力アップ改修工事を行い、平成20年4月からプラスチックの中間処理を開始した。また、安定的且つ円滑な処理を持続するため、長期修繕計画に基づいたプラントの修繕(予防保全)を計画的に実施するとともに、老朽化したプラント設備の更新改修を進めていく。					

◇令和3年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成13年度以前

事業の目的、 令和3年度の目標	容器包装リサイクル法に基づき、容器包装廃棄物を分別収集し、資源循環型社会の形成を図るため、引き続き安定的且つ円滑に資源化を進めていく。令和3年度は、剪定枝の資源化拡大を引き続き行なうとともに、プラント設備の点検補修等を計画的に行う。また、長期修繕計画に基づき、古紙プラントの改修工事を実施する。
予算の執行方法	資源物の選別・保管・搬出については、業務委託にて実施する。平成23年度からは、施設プラントの保守点検等の業務委託についても、資源物選別等業務受託者に業務を委託し、より効率的な予算の執行を行なう。また、プラント設備改修工事を効率的に進め、適切な予算の執行を行う。
事業の成果	プラント設備改修工事及を計画的に進めることにより、安定的且つ円滑に資源化を実施し、最終処分場への焼却残渣(ごみの量)の量を減らす。

◇事業にかかる費用

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
決算額(単位:千円)	337,969 千円	477,610 千円	912,238 千円	593,138 千円	581,905 千円	
事業にかかる実コスト	351,188 千円	491,051 千円	925,112 千円	605,695 千円	594,329 千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	60,229 千円
	都支出金	3,668 千円	3,729 千円	4,624 千円	16,504 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	433,800 千円	0 千円	99,000 千円
	その他特定財源	28 千円	32 千円	31 千円	104 千円	34 千円
	一般財源	334,273 千円	473,849 千円	473,783 千円	576,530 千円	422,642 千円
間接経費						
職員人件費	13,219 千円	13,441 千円	12,874 千円	12,557 千円	12,424 千円	
《従事人員数》	1.50 人	1.60 人	1.50 人	1.50 人	1.50 人	
その他の人件費	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		令和2年度	令和3年度	令和4年度
活動指標 (アウトプット)	収集された資源ごみを種別ごとに選別処理し、資源としての効率的な利用を促進する中間処理の実施。	目標	8,206t	8,391t	8,578t
		結果	6,793t	6,498t	—
成果指標 (アウトカム)	エコプラザへ搬入された資源の適正な選別、中間処理の実施を行い、資源化率を高める(令和3年度実績:資源化率=排出量6,498t/搬入量6,811t)	目標	100%	100%	100%
		結果	97.97%	95.40%	—

特記事項

プラント設備更新等及び建築設備更新等の財源について、都市計画税の充当が可能であるため平成30年2月15日、東京都より都市計画事業の認可をうけ、平成30年度よりプラント設備の更新改修工事を開始した。令和3年度は長期修繕計画に基づき古紙プラント設備等改修工事及びプラント設備整備等業務委託を実施した。

◇自己点検

の成果 の推移 指標	今後の見通し		方 今 向 後 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
	量的	財一 源般		
B	B	B	イ	本施設は、多摩市唯一の資源化施設であり、施設稼働を止めることができない。安定的且つ円滑に資源化を進めていくため、プラント設備長期修繕計画、また、ストックマネジメント計画を基に着実な保全を行なっていく。

<資源化センター管理運営事業>

◇ 執行状況及び成果等

1 びん・缶・剪定枝等の資源化

- (1) 平成11年10月より多摩市立資源化センターにて、分別排出されたびんや缶などの資源を選別・圧縮・梱包・保管し、再生業者に引き渡し資源化している。市内公共施設から発生する剪定枝は土壌改良材にして資源化した。
また新たに平成20年度より、プラスチックの資源化を開始した。

(2) 資源化実績

(単位:t)

種別		年度	29	30	元	2	3
缶類	アルミ缶		193.51	178.40	205.36	224.60	214.83
	スチール缶		150.54	129.29	135.87	139.57	117.55
びん類	無色カレット		503.49	479.99	460.14	469.18	455.77
	茶色カレット		207.26	194.51	197.12	206.12	187.66
	緑色カレット		59.22	55.44	73.94	65.88	52.04
	その他カレット		254.66	227.98	223.77	284.99	250.85
	生きびん		75.29	63.57	59.94	59.34	58.59
ペットボトル			499.52	526.39	537.02	558.14	579.33
トレイ			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
古紙類	新聞		291.87	277.98	243.31	213.38	231.13
	雑誌		1,730.85	1,790.77	1,713.72	1,719.60	1,567.93
	段ボール		871.41	873.78	886.09	1,130.13	1,080.86
	紙パック		2.31	2.29	0.00	2.07	2.08
古布			331.05	336.04	359.77	468.32	438.67
剪定枝			168.57	139.77	142.10	175.54	149.68
プラスチック(製品)			38.46	27.71	46.46	11.52	39.76
プラスチック(容器)			947.39	953.54	975.63	1,065.33	1,070.90
金属類			0.00	0.22	1.04	0.00	0.00
合計			6,325.40	6,257.67	6,261.28	6,793.71	6,497.63

(3) 資源物売払決算額

(単位:円)

種別		年度	29	30	元	2	3
缶類	アルミ缶		27,168,835	21,289,012	19,670,937	21,574,053	41,389,699
	スチール缶		3,401,026	3,166,715	2,044,725	2,484,259	4,724,307
生きびん			266,296	213,434	208,940	189,910	204,552
ペットボトル			20,832,698	20,184,087	27,094,478	24,745,269	19,585,019
古紙類	新聞		5,998,084	5,789,215	3,907,823	3,120,573	3,025,263
	雑誌		24,904,082	24,218,673	23,079,599	17,030,663	14,370,375
	段ボール		15,581,789	16,379,402	14,653,429	15,886,931	14,365,212
	紙パック		31,995	31,718	0	28,120	28,256
古布			3,739,867	3,447,765	3,723,832	558,818	593,438
プラスチック(製品)			208,093	108,542	50,878	13,945	4,149
剪定枝			0	0	0	0	0
金属類				18,673	5,225	0	0
合計			102,132,765	94,847,236	94,439,866	85,632,541	98,290,270

※資源化実績に記載されている資源物のうち、カレット(無色・茶色・緑色・その他)、ペットボトル、プラスチック(容器)については、公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会に委託料を支払って資源化している。
なお、ペットボトルについては有償で引き取られ、上記財団法人から拠出金の支払がある。(ペットボトル有償入札拠出受入金。平成18年度より開始。)

2 多摩市立資源化センター施設管理経費

(円)

年 度	主な経費合計	経費内訳		
		需用費（光熱水費、修繕料等）	役務費（電話料、保険料等）	委託費（保守点検委託料、業務委託料）
29	254,206,165	18,683,703	1,697,680	233,824,782
30	261,147,767	19,700,075	1,639,533	239,808,159
元	269,067,730	17,612,087	1,667,310	249,788,333
2	267,143,079	16,756,353	1,715,538	248,671,188
3	256,248,088	18,491,842	1,703,558	236,052,688

3 委託費の内訳

(円)

年 度	設備・機器保守点検委託料 (交換機等保守点検委託)	業務委託料	
		施設運転管理業務委託 (資源物選別等管理運営業務委託・ びん類選別等業務委託・草枝資源化 業務委託)	その他 (日常清掃業務委託、緑地等 管理業務委託 他)
29	461,376	195,934,174	37,429,232
30	461,376	196,466,840	42,879,943
元	465,648	197,736,610	51,586,075
2	469,920	200,866,518	47,334,750
3	469,920	193,363,500	42,219,268

※平成29～令和3年度は修繕計画等に基づく整備(資源化センタープラント設備整備等業務委託等)を含む。

4 修繕計画等に基づく整備等

(円)

年度	件名	金額	内容
29	資源化センタープラント設備整備等業務委託	20,736,000	主な点検整備 びん類ライン:点検調整、各種コンベヤのローラー等消耗品交換。缶・ペットライン:点検整備、各種コンベヤのローラー等消耗品交換、圧縮装置、減容機ゲートシリンダー等消耗品交換。古紙類ライン:圧縮梱包機点検整備、ダンパー交換及びシリンダー等交換。プラスチック類ライン:コンベアのローラー等消耗品交換、圧縮梱包機消耗品交換。草枝選定ライン:バーナー点検整備。集じん設備:Vベルト等消耗品交換。その他点検整備:空気圧縮装置更新
	多摩市立資源化センタープラント設備等更新工事発注支援業務委託	8,348,400	プラント設備更新に係わる仕様書作成、見積設計書作成、東京都事業認可申請に係わる資料作成等。
30	平成30年度多摩市立資源化センタープラント設備整備等改修工事	133,272,000	工事概要(びんライン改修工事) ①受入供給設備 更新工事:ケース自動供給装置・ケース自動反転装置・供給フィーダ・ケース自動洗浄装置・ケース搬出装置 撤去工事:破びん搬送コンベヤ・ヤード投入コンベヤ ②搬送設備 各種搬送コンベヤ更新・残渣搬送設備更新 ③選別設備 手選別コンベヤ更新・各種自動選別設備撤去

30	平成30年度多摩市立資源化センタープラント設備整備等改修工事監理業務委託	10,314,000	びんライン改修工事に伴う監理業務委託
	資源化センタープラント設備整備等業務委託	9,239,400	主な点検整備 ①缶・ペットライン:点検整備、各種コンベヤーのローラー等消耗品交換、磁力選別機・アルミ選別機目視点検、圧縮装置・減容機ゲートシリンダー等消耗品交換。 ②古紙類ライン:各種コンベヤー目視点検、圧縮梱包機油圧ユニット油漏れたい策、主油圧シリンダーパッキン類交換及び点検整備。 ③プラスチック類ライン:コンベヤーのローラー等消耗品交換、圧縮梱包機消耗品交換。 ④集じん設備・その他:点検整備。
	資源化センター建築設備等改修工事実施設計業務委託	14,365,512	経年劣化に伴う建築設備の更新工事設計 設計概要 電気設備・空調設備・給排水衛生設備の更新工事
元	平成31年度多摩市立資源化センター草枝プラント設備等改修工事	147,960,000	・大型破砕機の更新工事 ・搬出コンベヤーの新設及びチップヤードの整備 ・脱臭装置・発酵装置の整備及び部品交換
	平成31年度多摩市立資源化センター草枝プラント設備等改修工事監理業務委託	9,936,000	草枝プラント設備改修工事に伴う監理業務委託
	平成31年度多摩市立資源化センター缶・ペットボトルプラント設備等改修工事	149,600,000	・受入コンベヤー、選別コンベヤー、ペットボトル選別コンベヤーの更新工事 ・ペットボトル減容機の更新 ・アルミ選別機、磁選機等の点検整備
	平成31年度多摩市立資源化センター缶・ペットボトルプラント設備等改修工事監理業務委託	10,010,000	缶・ペットボトルプラント設備改修工事に伴う監理業務委託
	令和元年度資源化センタープラント設備整備等業務委託	11,572,000	各種ラインの定期点検・動作確認及び消耗品交換等 ・古紙ライン・プラ類ライン・草枝選定枝ライン ・集塵設備
	資源化センター電気設備改修工事	130,748,900	老朽化した、電気設備の全般的改修工事 ・受変電・風力発電・照明・コンセント・電気時計・トイレ呼び出し表示・拡声設備・自動火災報知設備等
	資源化センター空気調和設備改修工事	101,620,400	老朽化した、空気調和設備の全般的改修工事 ・空気調和設備・換気設備・自動制御設備・動力設備工事等
	資源化センター給排水設備改修工事	28,758,100	老朽化した、給排水設備の全般的改修工事 ・衛生器具設備・給排水設備・給湯設備・消火設備・ガス設備工事等

元	資源化センター設備改修工事 監理業務委託	11,204,100	資源化センター設備改修工事に伴う監理業務委託
	エコプラザ多摩玄関屋根防水 工事	1,298,000	エコプラザ多摩・草枝棟玄関屋根の雨漏り補修のための 防水工事
2	令和2年度多摩市立資源化セ ンタープラスチックプラント設備 等改修工事	239,800,000	<ul style="list-style-type: none"> ・既存のプラスチック破袋機を破集袋機へ更新 ・既存の手選別コンベヤを2ライン(重量物、軽量物)に 更新し、集袋物手選別コンベヤ及び搬送コンベヤを新 設 ①プラスチック破集袋機(既存撤去・新設) ②集袋物搬送コンベヤ1(新設) ③集袋物搬送コンベヤ2(新設) ④集袋物手選別コンベヤ(新設) ⑤プラスチック手選別コンベヤ(重量物)(更新) ⑥集袋物搬送コンベヤ3(新設) ⑦プラスチック圧縮梱包機(更新) ⑧投入コンベヤ(更新) ⑨ペール排出貯留コンベヤ(更新) ⑩架台・歩廊・ステージ等更新 ⑪制御盤等更新
	令和2年度多摩市立資源化セ ンタープラスチックプラント設備 等改修工事監理業務委託	19,250,000	プラスチックプラント設備改修工事に伴う監理業務委託
	令和2年度資源化センタープ ラント設備整備等業務委託	19,250,000	<ul style="list-style-type: none"> 各種ラインの定期点検・動作確認及び消耗品交換等 ・古紙ライン整備 ・びんライン整備 ・缶、ペットボトルライン整備 ・草枝資源化棟選定枝ライン整備 ・集じん設備整備
3	令和3年度多摩市立資源化セ ンター古紙プラント設備等改修 工事	242,407,000	【工事内容】 <ul style="list-style-type: none"> ①受入供給設備更新(古紙類受入ホッパ、古紙類供給 コンベヤ) ②選別設備更新(新設) ③選別設備更新(手選別コンベヤ、古紙類投入コン ベヤ) ④古紙類圧縮梱包設備更新 ⑤集じん装置更新 ⑥架台・歩廊更新 ⑦電気設備・制御盤更新 ⑧建築工事(ピット拡張)
	令和3年度多摩市立資源化セ ンター古紙プラント設備等改修 工事監理業務委託	16,500,000	令和3年度多摩市立資源化センター古紙プラント設備改 修工事に伴う監理業務委託
	多摩市立資源化センター外構 等改修工事実施設計業務委 託	9,999,000	令和5・6年度に予定している都道・南多摩尾根幹線拡 幅に伴う資源化センター出口形状及び駐車場区画変更 のための改修工事の実施設計業務委託
	令和3年度資源化センタープ ラント設備整備等業務委託	7,370,000	<ul style="list-style-type: none"> 各種ラインの定期点検・動作確認及び消耗品交換等 ・びんライン整備 ・缶、ペットボトルライン整備 ・草枝資源化棟選定枝ライン整備 ・集じん設備整備

5 エコプラザ多摩連絡協議会実績

開催回数	委員数	委員の構成			
1 回	6 人	市内自治会代表	2人	はるひ野町内会	1人
		隣接小中PTA	1人	多摩市職員	1人
		多摩市民環境会議	1人		

※エコプラザ多摩協議会は、平成28年度より名称を「エコプラザ多摩連絡協議会」とし、新たに要項を設置。“情報交換の場”と、あり方を変えた。

協議会内容		
多摩市立資源化センターの安全対策及び周辺環境の適正維持に関し、市と周辺自治会等とが協議及び情報交換を行う		
回数	開催日	主な議事内容
第1回	令和3年12月9日	1.令和3年度大気環境測定調査結果等の報告 2.エコプラザ多摩施設管理報告について 3.資源化センタープラント設備改修工事の進捗状況について